

渡辺大三 NEWS



●発行 市議会会派 リベラル保守の会 ●編集 情報公開こがねい / 渡辺大三事務所
〒184-0012 小金井市中町 3-25-10-201 電話 090-3345-6929 FAX 042-381-5074
watanabedaizou@gmail.com <https://twitter.com/watanabedaizou/>

市長、隣接マンション倒壊危険場所に福社会館を計画 すでに立地は行政決定済み。危険性の指摘を無視して強行か

いつもお世話になりありがとうございます。今月の市議会 NEWS をお配りしております。お忙しいと思いますが、御一読いただければ幸いです。

多くの問題を抱えた小金井市政ですが、また新たな問題が発生しています。

福社会館の移転・建て替え問題です。

現在の福社会館は中町 4 丁目の借地にありますが、老朽化が著しく、耐震調査の結果、大震災に耐えうる耐震強度を満たしていないことが明らかになりました。

このため、稲葉市長は、福社会館の移転・建て替えが必要と判断しました。そこまでは、特に問題はなく、ぜひ移転・建て替えを進めるべきだと私も考えます。

しかし、そのあとの進め方、具体的には、どこに移転し、どのような建て方をするか・・・に関しては、問題が多いと言わざるをえません。

本来であれば、市民参加条例の趣旨に照らして、市民参加で種々の案を検討し、デメリットが少なく、メリットが多い立地・建て替え方法を選択すべきです。

しかし、最近とりわけ「独善的」な姿勢を強めている稲葉市長は、市民参加の検討委員会を設置することもなく、現在の第二庁舎(賃借庁舎)北駐車場用地とそれに隣接する本町暫定庁舎(プレハブ)用地を建設場所として行政決定しました。建設方法は、単独建て替えです。

これについては、以下のような問題点があります。

[1] 第二庁舎北駐車場用地と本町暫定庁舎用

地の西側には、老朽化が著しいマンション(シャトー小金井)が存在し、その6階から 10 階部分は、耐震調査の結果、大きな地震があった場合、東西方向に倒壊する危険性が指摘されている。しかも、シャトー小金井は、耐震補強が事実上不可能な状況となっている

[2] 市長自身が定めた公共施設マネジメント基本方針では、今後の公共施設の整備に関しては、積極的に「複合化」や民間との協力をする事になっているが、今回の市長案は、既存の福社会館に包摂されている公民館本館を切り離し、民間との協力も皆無であるなど、自ら定めた方針に違背する内容になっている。その分、新たな借金などで余計な出費となり、苦しい市財政に悪影響を及ぼす危険性がある。

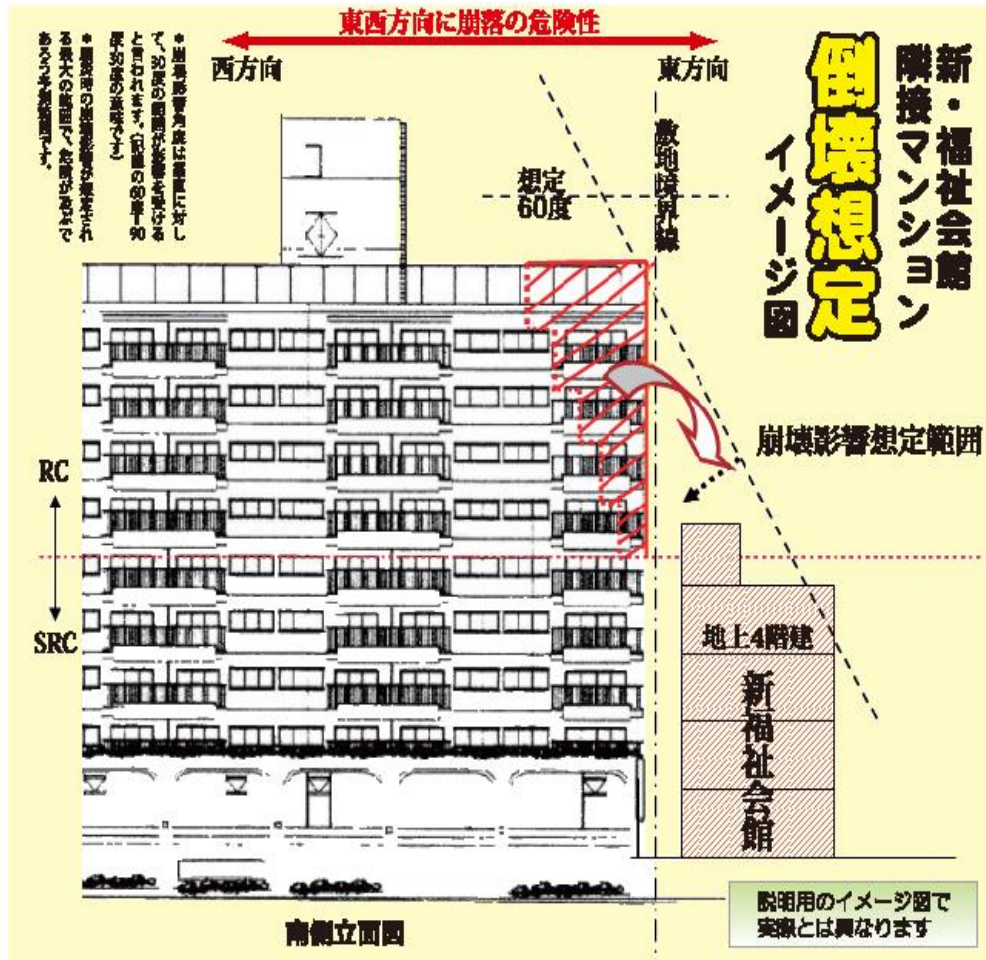
これに対して、シャトー小金井管理組合法人は、権利者の大多数の同意をとりつけ、シャトー小金井の敷地と第二庁舎北駐車場用地と本町暫定庁舎用地を統合して、官民共同のビルを新築する案を行政に提示しました。この場合、小金井市は、権利床として、現在の福社会館の総床面積を大幅に上回る床を、購入費用を 1 円も投じることなく確保することができます。また、耐震補強が困難なシャトー小金井の建て替えが促進され、災害時緊急輸送道路の確保が可能になるというメリットもあります。

しかし、稲葉市長と、稲葉市長のイエスマンである与党議員の多くは、この提案をかたくなに拒否する姿勢です(その理由は謎です)。危険性を指摘する声や、ムダ遣いを指摘する声を無視して建設を強行することは許されません。私は、多くの市民の皆さんに問題点を知っていただけるよう、引き続き取り組みを強めていく方針です。

こんな場所に福祉会館なんて・・・

震災時に隣接マンションが倒壊する想定イメージ図

*シャトー小金井管理組合法人の理事会が、専門家に依頼して作成し、市議会議員に配布したものです。
*図面の左側の大きな建物が、老朽化が著しい既存マンション(シャトー小金井)です。図面の右側の小さな建物が、稲葉市長が建設しようとしている新・福祉会館です。
*この想定イメージ図はカラー印刷されたものですが、モノクロ印刷でも分かりやすいよう、崩壊危険箇所は、私の方でマジックで黒く塗りつぶしておきました。



現在の福祉会館も、耐震調査の結果、耐震強度不足が指摘されています。
利用者や入居団体の職員の安全を考えれば、一刻も早い仮移転が必要です。
私は、蛇の目シン工場跡地の北側にあるJR中央線高架下の未利用地に仮移転先を建設し、すみやかに現在の福祉会館の使用を中止するべきだと提案しています。
しかし、稲葉市長は、現在の危険な福祉会館をさらに3年以上使い続けるとしています。

◎渡辺大三の自己紹介◎ ◎1966(昭和41)年、岩手県水沢市(現:奥州市)生まれ。秋田県横手市・宮城県仙台市・山形県山形市を経て、小学校3年生のときに小金井市に転入。◎小金井市立本町小学校・小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部政治学科卒業。◎株式会社河北新報社(本社=仙台市)に新聞記者として就職、編集局配属。同社退職後、小金井市に戻り地元衆議院議員の私設秘書を2年間務める。◎1993(平成5)年、26歳で小金井市議会議員選挙に初当選。以降、6期連続当選(直近3回の選挙は無所属で立候補し当選)。現在に至る。
◎現在=議会関係では、議会運営委員、総務企画委員、行財政改革調査特別委員、議会報編集委員、十一市競輪事業組合議会議員、六市競艇事業組合議会議員、所属会派「リベラル保守の会」副幹事長、を務める。地域では、小金井市商工会参与、小金井市商工会総代、貫井北町商工振興会事務局長、中町親愛会相談役、中央大学学員会(同窓会)小金井支部幹事、東京都立小金井北高等学校同窓会幹事長などを務める。政治関係では、地域政党「リベラル保守の会」事務局長、地域政党「自由を守る会」事務局長、「情報公開こがねい」共同代表を兼務。
◎趣味=ダイエットと適度な筋トレ、フルーツ(超初心者です)、カラオケ、愛犬との散歩、料理。◎身長=179cm 体重=68kg前後を変動中。